



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月10日

上場会社名 日新商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7490 URL <https://www.nissin-shoji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 筒井 博昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 伊藤 真

TEL 03-3457-6254

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	29,216	2.2	370	34.9	557	29.6	262	45.2
2024年3月期第3四半期	29,885	1.7	570	7.2	792	9.4	479	1.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,589百万円 (20.0%) 2024年3月期第3四半期 1,324百万円 (87.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	39.29	
2024年3月期第3四半期	71.75	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	41,012	23,365	56.3
2024年3月期	38,282	21,915	56.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 23,087百万円 2024年3月期 21,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		9.00		12.00	21.00
2025年3月期(予想)		9.00		11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,200	1.2	450	11.2	600	20.3	300	1.0	44.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日(2025年2月10日)公表いたしました「持分法による投資損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 日新レジン株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,600,000 株	2024年3月期	7,600,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	923,556 株	2024年3月期	923,556 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	6,676,444 株	2024年3月期3Q	6,676,444 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復に一部足踏みが残るものの、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加、好調なインバウンド需要等により、景気は緩やかな回復基調が継続しております。景気の先行きについては、長期化する中東及びウクライナ等の不安定な情勢や、第2次トランプ政権の発足により保護貿易的な姿勢が強まる懸念等により不透明な状況が続いております。

石油製品販売業界におきましては、原油価格は70ドル台半ばで落ち着きを見せているものの、為替は再び円安が進行するなど不安定な動きを見せています。これを受け国内石油製品価格は依然として高値で推移し、燃料油価格激変緩和措置の段階的な補助率見直しの影響により12月後半から上昇しました。国内石油製品需要は、補助率見直し前の特需により一時的な高まりを見せたものの、ハイブリッド車等の低燃費車の普及による構造的な要因等により緩やかな減退傾向で推移しました。

再生可能エネルギー業界におきましては、第7次エネルギー基本計画原案において、再生可能エネルギーの比率を最大5割とする方針が示される等、今後の需要の拡大が見込まれます。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績は、再生可能エネルギー関連事業で、PKS (Palm Kernel Shell : パーム椰子殻) の販売が減少したこと等により、売上高は29,216,277千円(前年同期比2.2%減)となりました。また、直営部門において、マージンが圧縮されたこと等により、営業利益は370,988千円(前年同期比34.9%減)、持分法適用関連会社であるJリーフ株式会社に係る持分法投資損失の計上等により経常利益は557,329千円(前年同期比29.6%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期に計上した太陽光発電設備に関する受取保険金の反動等により、262,284千円(前年同期比45.2%減)となりました。

セグメント別及び部門別の状況は次のとおりであります。

<石油関連事業>

石油関連事業全体につきましては、直営部門において、燃料油の販売価格が低下したこと等により、売上高は前年同期比1.0%減の26,828,307千円となりました。セグメント利益は、直営部門において、マージンが圧縮されたこと等により、前年同期比17.2%減の471,921千円となりました。

(直営部門)

直営部門につきましては、燃料油において販売数量は増加したものの、個人ユーザーの獲得に向けた先行施策の影響等により、売上高は前年同期並みの22,979,158千円となりました。

(卸部門)

卸部門につきましては、燃料油の販売数量減少等により、売上高は前年同期比2.2%減の194,175千円となりました。

(直需部門)

直需部門につきましては、国内子会社における燃料油の販売数量が減少したこと等により、売上高は前年同期比1.5%減の2,877,249千円となりました。

(産業資材部門)

産業資材部門につきましては、農業資材部門において遮熱資材等の販売が増加したものの、連結子会社の事業停止の影響等により、売上高は前年同期比14.8%減の562,983千円となりました。

(その他部門)

その他部門につきましては、LPガスの輸入価格上昇に伴う販売価格の上昇等により、売上高は前年同期比11.0%増の214,740千円となりました。

<再生可能エネルギー関連事業>

再生可能エネルギー関連事業につきましては、PKSの販売が減少したこと等により、売上高は前年同期比17.3%減の1,909,571千円となりました。セグメント利益は、バイオマス投資関連の費用計上等により、前年同期比94.9%減の2,496千円となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、一部不動産の賃貸借契約終了等により、売上高は前年同期比2.7%減の478,398千円となりました。セグメント利益は、前年同期比6.8%減の270,724千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ、2,730,092千円増加し、41,012,619千円となりました。

これは、現金及び預金が487,434千円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が756,233千円、商品及び製品が522,644千円、投資有価証券及び関係会社株式が1,567,187千円増加したこと等によるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、1,280,873千円増加し、17,647,496千円となりました。

これは、賞与引当金が138,693千円、事業整理損失引当金が139,000千円減少したものの、支払手形及び買掛金が592,247千円、借入金が373,651千円、繰延税金負債が665,661千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、1,449,219千円増加し、23,365,122千円となりました。

これは、その他有価証券評価差額金が1,195,084千円、為替換算調整勘定が118,850千円増加したこと等によるものです。

この結果、1株当たり純資産は前連結会計年度末と比べ、214.03円増加し、3,458.11円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、本日(2025年2月10日)公表の「持分法による投資損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,085,651	3,598,216
受取手形、売掛金及び契約資産	8,607,131	9,363,364
商品及び製品	2,088,015	2,610,659
その他	463,589	573,083
貸倒引当金	△4,329	△5,151
流動資産合計	15,240,057	16,140,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,913,590	3,796,569
土地	5,756,144	5,756,144
その他(純額)	3,761,547	4,088,929
有形固定資産合計	13,431,283	13,641,643
無形固定資産	35,374	26,320
投資その他の資産		
投資有価証券	6,625,577	8,180,501
関係会社株式	1,900,731	1,912,995
その他	1,106,178	1,141,214
貸倒引当金	△56,676	△30,231
投資その他の資産合計	9,575,811	11,204,480
固定資産合計	23,042,468	24,872,445
資産合計	38,282,526	41,012,619
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,825,860	2,418,107
短期借入金	3,996,126	3,312,778
未払法人税等	108,332	12,349
賞与引当金	263,826	125,132
役員賞与引当金	23,180	8,251
事業整理損失引当金	139,000	—
固定資産撤去費用引当金	26,400	—
その他	1,070,770	1,177,881
流動負債合計	7,453,494	7,054,500
固定負債		
社債	296,000	240,000
長期借入金	5,734,410	6,791,410
繰延税金負債	1,424,295	2,089,957
商品保証引当金	6,300	6,300
退職給付に係る負債	771,073	794,878
資産除去債務	187,073	188,037
その他	493,974	482,411
固定負債合計	8,913,128	10,592,995
負債合計	16,366,623	17,647,496

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,624,000	3,624,000
資本剰余金	3,286,817	3,286,817
利益剰余金	11,702,402	11,824,482
自己株式	△688,705	△688,705
株主資本合計	17,924,515	18,046,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,643,699	4,838,783
為替換算調整勘定	6,586	125,436
退職給付に係る調整累計額	84,122	77,095
その他の包括利益累計額合計	3,734,407	5,041,315
非支配株主持分	256,980	277,212
純資産合計	21,915,903	23,365,122
負債純資産合計	38,282,526	41,012,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	29,885,326	29,216,277
売上原価	24,240,172	23,682,744
売上総利益	5,645,153	5,533,533
販売費及び一般管理費	5,074,969	5,162,544
営業利益	570,184	370,988
営業外収益		
受取利息	5,823	2,065
受取配当金	216,753	283,749
持分法による投資利益	5,477	—
売電収入	8,975	83,945
その他	157,575	162,148
営業外収益合計	394,605	531,909
営業外費用		
支払利息	98,239	107,817
持分法による投資損失	—	160,630
為替差損	32,815	60,107
その他	41,652	17,013
営業外費用合計	172,707	345,568
経常利益	792,082	557,329
特別利益		
受取保険金	50,061	—
投資有価証券売却益	—	611
特別利益合計	50,061	611
特別損失		
事業整理損	35,918	—
事業整理損失引当金繰入額	—	15,300
固定資産撤去費用引当金繰入額	—	3,600
特別損失合計	35,918	18,900
税金等調整前四半期純利益	806,225	539,040
法人税、住民税及び事業税	199,088	144,493
法人税等調整額	78,614	112,031
法人税等合計	277,703	256,524
四半期純利益	528,522	282,516
非支配株主に帰属する四半期純利益	49,494	20,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	479,027	262,284

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	528,522	282,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	744,075	1,197,981
為替換算調整勘定	39,432	118,850
退職給付に係る調整額	3,896	△7,026
持分法適用会社に対する持分相当額	8,305	△2,897
その他の包括利益合計	795,711	1,306,907
四半期包括利益	1,324,233	1,589,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,274,739	1,569,192
非支配株主に係る四半期包括利益	49,494	20,232

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

当社は、関連会社であるJリーフ株式会社の運転資金の借入債務に対し、支払可能性額が次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
最大支払可能性額	728,153 千円	805,518 千円
当四半期末時点の支払可能性額	713,756 千円	797,181 千円
差引額	14,396 千円	8,336 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油関連 事業	再生可能 エネルギー 関連事業	不動産事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	27,085,709	2,308,032	491,584	29,885,326	—	29,885,326
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	33,222	33,222	△33,222	—
計	27,085,709	2,308,032	524,806	29,918,548	△33,222	29,885,326
セグメント利益	569,952	48,717	290,590	909,261	△339,076	570,184

- (注) 1. セグメント利益の調整額△339,076千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油関連 事業	再生可能 エネルギー 関連事業	不動産事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	26,828,307	1,909,571	478,398	29,216,277	—	29,216,277
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	25,230	25,230	△25,230	—
計	26,828,307	1,909,571	503,629	29,241,508	△25,230	29,216,277
セグメント利益	471,921	2,496	270,724	745,141	△374,153	370,988

- (注) 1. セグメント利益の調整額△374,153千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	394,255千円	385,653千円
のれんの償却額	472千円	472千円